

令和2年度 青森市障害者自立支援協議会
 [相談支援] 部会協議等経過報告書

資料 5-1

<p>日時・場所</p>	<p>令和2年7月3日（金）10：00～11：30 しあわせプラザ 2階研修室</p>
<p>参加者</p>	<p>【協議会委員】 （部会所属委員）石田会長、谷川委員、佐藤委員、中村委員、村岡委員、津川委員、長谷川委員、西村委員 【事務局】 障がい者支援課 4名 加福参事、赤平主幹、竹内主事、角岸精神保健福祉士</p>
<p>検討事項</p>	<p>アンケート結果を踏まえた現状の課題に関する取り組みについて</p>
<p>意見の概要</p>	<p>事務局より、アンケート調査の結果から今後の相談支援体制強化に当たっての取組（案）をお示しした。 取組（案）は、①市内5か所の圏域を設定し圏域毎の連携強化を図ること、②委託相談支援事業所の実働報告を通して連携強化・体制強化を図ること。委員からは以下のとおり意見があった。 ・市の示した案を取り組むことで、市の相談支援専門員それぞれのスキルアップにつながるし、そうすることで、どこに相談しても利用者が安心して相談できる環境ができるのではないかと。 ・事業所ごとのレベルの違いを少なくし、すべての相談支援事業所のレベルを上げていくのが事務局提案の形だと思えるので賛成である。 ・障害児相談支援においては、児童のケースを多く取り扱っている事業所があったりするので、障害児相談については案とは別に考えたほうが良いのではないかと。 など</p>
<p>決まったこと</p>	<p>・圏域毎の連携について、令和2年秋頃よりモデル圏域を一圏域取り上げて、実施していくこととした。モデル実施において、モニタリングを行い、改善点を検証していくこと。 ・障がい者自立支援協議会全体会および相談支援事業所連絡会において、委託相談支援事業所の実働報告を実施していくこと。</p>
<p>今後について</p>	<p>令和2年度第3回障がい者自立支援協議会全体会での提言取りまとめを想定し、部会を開催していく。</p>
<p>作成者</p>	<p>障がい者支援課 相談チーム 竹内</p>